



## 舞鶴を支えてきた「ものづくり企業」 中小企業の成長発展が潜在力を強化

副会頭 今安 茂也 株式会社イマヤス 代表取締役社長

### 工業の伸展 舞鶴はものづくりのまち

舞鶴市の工業は、明治期に設置された海軍工廠に続く造船業を中心に発展した歴史から、非常に高度な技術力があります。ガラス製造業や木材加工業、食料品製造業なども含めた、これら事業所の発展と産業の振興について、舞鶴商工会議所では、京都府や舞鶴市と連携を取りながら、“成長を加速し継続するための投資”を生み出す様々な取り組みを進めています。この成果もあって、最新の調査である平成27年度統計を見ると、工業事業所数は前年調査から11増加し115。従業員数も750人余り増加した3,889人となっています。

一方、市内の機械金属関連の企業104事業所で組織されている「舞鶴工業集積協議会」があります。この会では、ものづくり技術を活かしながら、「新しい製品の研究開発」に取り組んでおり、現在まで20種類を超える製品を世に送り出し、業界の高い評価を得ています。

### 商業の活性化へ“まちゼミ”

全国の多くの地方都市で進行する中心市街地の疲弊は、舞鶴市も例外ではありません。各商店街には閉じられた店舗や駐車場などが目立ち、通りを歩く人も以前と比べ随分と少なくなっています。

“街のにぎわい”を取り戻すことは容易なことではありませんが、商店街が取り組む、店主が講師になって魅力をお客様に伝える「まちゼミ」の実施や「100円商店街」等の取り組みを支



舞鶴の経済を支える「ものづくり企業」(写真はジャパンマリンユナイテッド(株)舞鶴事業所提供)

援しています。今後とも、舞鶴市や商店街とともに活性化を目指します。

また、商店にとっては「魅力のある商品づくり」が重要です。お店の魅力を一層高め、商店街の活性化につなげていこうと進めており、専門家の指導のもので、毎年テーマを変えながら新しい魅力あふれる商品づくりに挑戦しています。

### 創業塾 夢をかなえる

「創業のことなら、まず商工会議所へ」一。創業への夢を持つ人に対して、実践的なサポートに努めています。「創業塾」などセミナーの開催や、経営支援員が親切で丁寧な指導、助言などをしています。毎年、夢を実現する人が少なくありません。

### 金曜日はカレーの日

平成23年から「金曜日はカレーの日」事業に取り組んでいます。現在は、海上自衛隊舞鶴地方総監部の協力で、“まいづる海自カレー”事業として展開中です。市内の13店舗が、基地内の部隊等の指導の下で、隊内で実際に提供さ

れているカレーライスを再現しました。現在、各店舗を回る「スタンプラリー(記念品あり)」も実施しています。

### 経営安定特別相談室

中小企業の倒産に関係する諸問題の円滑な解決を図る「商工調停士」を選任しており、経営上発生するトラブルや、法律上で起こる万一の場合に備えて、弁護士や各種コンサルタントとともに、様々な事象に対応しています。

なお、経費については、無料や低額の場合もありますが、実費や弁護士料は必要です。

### 事業承継 全国的な課題

全国では後継者不足が深刻で、廃業に追い込まれる例が少なくありません。国の試算によると、2025年までの累計で、約650万人の雇用と22兆円のGDP(国内総生産)が失われる可能性があるとしてされています。

舞鶴商工会議所では、今年の事業計画で取り上げ、実態調査を開始しました。この結果を、提案や要請へつなげることにしています。